

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】令和 4 年 2 月 2 日(2022.2.2)

【公開番号】特開 2020-148332(P2020-148332A)
 【公開日】令和 2 年 9 月 17 日(2020.9.17)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-038
 【出願番号】特願 2019-49045(P2019-49045)
 【国際特許分類】

F 1 6 F 15/139(2006.01)

10

F 1 6 F 15/134(2006.01)

【F I】

F 1 6 F 15/139 C

F 1 6 F 15/134 A

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 21 日(2022.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

ここでは、中間回転体によって、2 つの弾性体を直列に作動させることができる。このため、ダンパ装置の捩れ角度を広角度化することができ、振動減衰性能をさらに向上させることができる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 0】

環状部 4 0 は、内周部が出力側回転体 2 1 のハブ 3 5 の外周に挿入されている。すなわち、環状部 4 0 の内周面と、ハブ 3 5 の外周面と、が接触し、これにより中間回転体 2 3 は出力側回転体 2 1 に対して径方向に位置決めされている。環状部 4 0 は、出力側回転体 2 1 のフランジ 3 6のフライホイール 4 側に、フランジ 3 6と軸方向に並べて配置されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

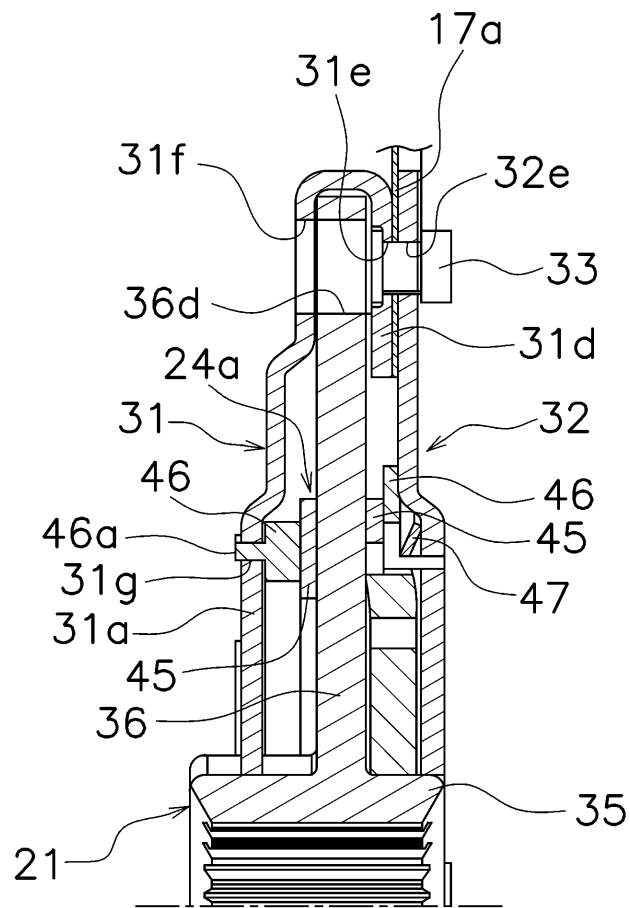
【補正対象項目名】図 4

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 4 】



10

20

30

40

50